



SESERAGI—MISHIMA
ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2016～2017年度 RI会長 ジョンF. ジャーム
RIテーマ 人類に奉仕するロータリー

クラブテーマ「出会いに感謝&ありがとう」会長 中山和雄

副会長 山口辰哉 幹事 米山晴敏

第1308回 例会
2017.1. 27(金)晴

司会:山口辰哉君 指揮:勝又佳員君
ロータリーソング「それでこそロータリー」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 中山和雄君

こんにちは。あと4日で1月も終わりです、当たり前のことですが日に日に月日の経つのが早く感じる今日この頃です。皆さんは如何でしょうか。横綱稀勢の里が日本人として19年ぶりに誕生いたしました。



15歳で角界に入り15年の歳月がたち、横綱稀勢の里にとってはこの15年間と言うものは大変長い月日だったと思われれます。

私も、残りの人生、時間を長く有意義に感じる目標を何か持ちたいものです。

今日は、米山さんの紹介をさせていただきます。米山さんは、1950年9月27日に長泉町で生まれ、1973年に日大法学部を卒業、静岡トヨタに勤務し、販売成績がよく、品川プリンスホテルで新人賞を受賞したことが、今でも印象に強く残っているそうです。しかし、この賞で世の中を甘く見てしまい、その後の9年間は地獄を見たそうです。10年後、共同総業を設立し、人材派遣・場内請負を始めましたが、ここからはまた別の地獄が始まり、昼夜働き尽くめでしたがある日、日曜日だったと思いますが家に帰るとテーブルに「商売をやらない約束、破りましたね」の手紙が一枚残され、家財道具一式は無くなり、5歳の息子を連れて奥さんは実家に戻ってしまったそうです。

聞くところによりますと、若気の至りと言いますか、家にも帰らない日も多々あったそうですから、しかしそのような奥さんの仕打ちもあり、米山さんはそれから仕事一途と言うか、半分真面目な人間になれたそうです。また全部でないところが米山さんの素晴らしい人間性のオーラが見えるところですかね。

その頃、得意先から「土地を探してもらいたい」とのお話を頂く事が多くなり2年後34歳の時に不動産業『株式会社・

共同開発』を立ち上げ32年間、奉仕をモットーに、暮らしの元である住居地を優良宅地分譲地の開発等で提供し続け、住みたい町、長泉町の一環を背負っています。そのような米山さんに二度惚れした奥さんも無事戻っています。

RCに50歳で入会し、しばらくしてから、職業奉仕とは、なんぞやと教えてもらい、仕事の中に地域貢献、職業奉仕を組み入れる事でやっと真面目な人間になることが出来たような気がして来たとの事です。これからは、終活と人材奉仕をやりようと思っています、との事です。

以上、米山さんの紹介でした。

ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

紀平幸一君(伊豆中央RC)

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	26/40	65.00%	33/40	82.50%
今回	25/38	65.79%	会員総数	40名

欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

石井(和)君、石井(邦)君、内田君、遠藤君、太田君、大庭君、杉山(順)君、杉山(隆)君、鈴木(政)君、鈴木(真)君、田中君、服部君、藤川君

おめでとう

会員誕生日 1月26日 澤田 稔君
1月31日 中本豊晃君
入会記念日 1月5日 山本良一君

卓話

兵藤弘昭君

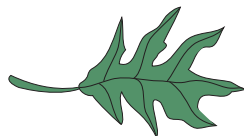
タイ放置自転車贈呈式 中山和雄会長挨拶文を代読させていただきます。

サワディーカップ(こんにちは) このたびのプミポン国王陛下のご崩御の報に接し、せせらぎ三島ロータリークラブを代表し、タイ国民の皆様への海より深い悲しみに謹んで哀悼の意を表します。

タイ放置自転車贈呈は今回で14回目となり、今までに約7000台以上の自転車を送らせていただく事ができました。これは一重にタイ国王陛下をはじめスリウォンロータリークラブの皆様、そして放置自転車贈呈に関わっていただいたすべての皆様との硬い絆があったからこそ、ここまで長く続くことができたと確信しております。

さて、この事業の目的は、日本においては放置自転車と呼ばれ廃棄処分されてしまう自転車に再び生命の息吹を入れ、国境を越えてリユースすることにより、地球規模での循環型社会の形成と、将来タイの礎となる子供たちに通学時間の短縮によって学ぶ時間を増やし、より価値ある人生を過ごしてもらうことにあります。

「自転車を通じ両国の相互理解による友好関係と、子供たちの夢ある未来の希望を叶える手助けをさせていただく」ことこそが、我々せせらぎ三島ロータリークラブ国際奉仕委員会の行動指針であります。タイ国と日本国の友好が引き続き末永く続きますことを、心よりご祈念申し上げます。せせらぎ三島ロータリークラブの挨拶に代えさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。



スマイルボックス

小島 真君:長らく休んでしまい申し訳ありませんでした。弊社スタッフも少し安定し、やっとゆとりが出て来ました。また、プライムホームさんのおかげで大宮町の自宅も完成し、先日無事引っ越しも終わりました。今後は頑張ってお仕事しますので、どうぞ宜しくお願い致します。

石井司人君:法人化(社団法人)の目途が立ちましたのでスマイルします。

大村典央君:先週欠席したのでスマイルします。

中山和雄君:昨夜、Dテーブル会にお招きいただきありがとうございました。世話人のパスト会長の挨拶に始まりテーブルマスターの杉山さんの職業奉仕とは、との課題に対して参加者全員が各自で考えている職業奉仕とはこういうものではないかと、順次発表し大変有意義な時間でした。また、今日の午後、静岡県土地家屋調査士会の本会で認定調査士の調停委員の研修会に出席の為途中退席いたしますことをお詫びいたします。

Dテーブル:Dテーブル会を昨日開催しました。「職業奉仕」について話し合いました。有意義なお時間ありがとうございました。残金をスマイルします。

PHOTO GALLERY

